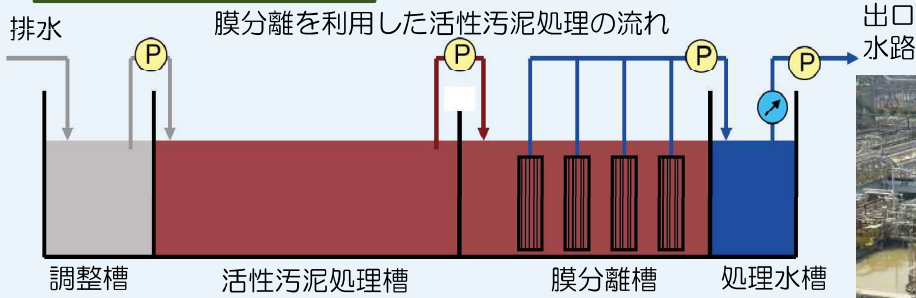


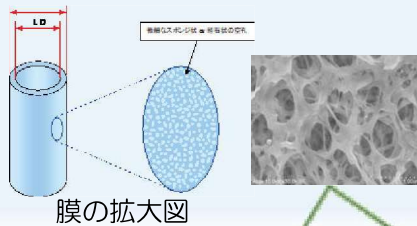
活性汚泥処理設備

微生物により排水中の汚れを分解し、浄化します。



生物により排水中に溶けた有機物を分解

活性汚泥と処理水を膜で分離



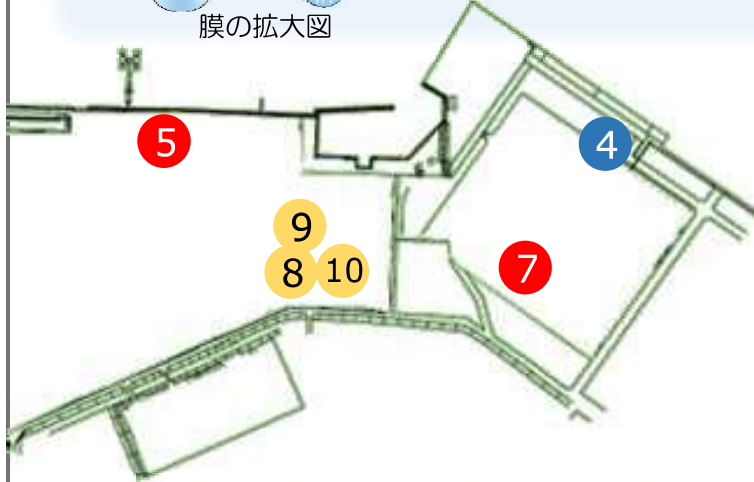
膜ユニットの様子



2 活性汚泥処理施設



3 活性汚泥処理施設



4 活性汚泥処理施設

微生物によって分解する物質が異なるため、排水の特徴に合わせて複数の施設を運用しています。

ばい煙処理設備

蒸気の製造や発電時に、燃料を燃焼することで発生する物質を除去します。

蒸気・電気（蒸気製造・発電）



白い煙はほとんどが水蒸気です。



8 電気集塵機

排ガス中のばいじんを帯電させ集塵極に集めて除去します。



9 排煙脱硝装置

アンモニアと触媒を使用して窒素酸化物を窒素と水に分解します。

10 排煙脱硫装置

排ガス中の硫黄酸化物を水酸化マグネシウムで吸収し除去します。



KAITEKI健康経営への取り組み

広島事業所では、KAITEKI健康経営を推進するため、労働衛生に関する法令遵守はもとより、「自分の健康」「職場の健康」「家族・地域の健康」の視点で、会社、労働組合（従業員代表）が一体となった健康経営推進委員会を設置し、「働き方改革」「健康支援」の推進に取り組んでいます。

三菱ケミカルのKAITEKI健康経営

「KAITEKI健康経営」概念図



従業員・職場の「健康支援」「働き方改革」を両輪として「健康」という視点から、企業の最も大切な財産の一つである「働く人」の活躍を最大化する取り組みです。「KAITEKI実現」にむけて、家族、地域、社会全体の健康まで視野を広げることや、ICT(情報通信技術)・IoT(モノのインターネット化)などのインノベティブ(革新的)で様々な技術の統合と活用を含みます。

■新型コロナウイルス対応について■

● 新型コロナウイルス対策本部による対策の推進

広島事業所では、事業所横断的に新型コロナウイルスへの対応を取り進めるため、広島事業所長を本部長として2020年2月より新型コロナウイルス対策本部を立ち上げています。状況に応じ迅速に意思決定し、新型コロナウイルスに対応しています。

● 広島事業所新生活様式運用ガイドラインの徹底

広島事業所では、従業員に対しては「広島事業所新生活様式運用ガイドライン」を取り決め、産業保健職による教育・情報発信や巡視時の点検を通じて、感染症対策を徹底しています。また、構内の協力会社も同様に、情報共有、巡視等により感染症対策を徹底しています。

好事例	ポイント
	休憩室にはパーティションが設置され、座席が決められていた。 →感染者発生時に濃厚接触者(1m以内かつ15分以上の接触)を限定し、出勤停止者の拡大防止につながる。

巡視時の好事例の共有(協力会社)

【従業員向け 「広島事業所新生活様式運用ガイドライン」 の抜粋】

「自分が無症状で罹患しているかもしれない前提で、周囲の方に濃厚接触者を出さない取り組み」として、一人ひとりが意識・行動することの具体的項目

- ① 他者がいる部屋などでは対面に座らない。また、「おひとり様」の気持ちで周囲の人との距離を確保した場所に座る。
- ② 対面に人がいる場合はパーティションなどが設置されているか確認する。
- ③ 換気について対策・配慮がされているか確認する。
- ④ こまめな手洗い、執務室入室時の手指消毒を確実に行う。
- ⑤ 必ずマスク着用(またはハンカチなどで口を覆う)して会話する。
- ⑥ 三密回避ができない場合や定員が設定されている場合、それを超えての入室はしない。
- ⑦ 休憩室や食堂へ同僚と連れ立っていく場合でも、互いに意識して「おひとり様」の気持ちで周囲の人との距離を確保した場所に座る。
- ⑧ 喫食時にマスクを外したまま会話しない。
- ⑨ 食堂では喫食が終了したら速やかに退出する。

■働き方/仕事改革について■

労働時間の実態把握と労働時間適正管理の推進活動

2020年度は、2017年度から取り組んできた労働時間適正管理推進活動の最終年度で、活動を総括しました。

2017年度より個人の所定外労働時間について、年間360時間超過者0人、職場平均240時間以下を事業所目標として活動してまいりました。結果は、コロナウイルス流行による特殊事情もありましたが、三交替勤務者についてはほぼ目標をクリアしました。一方、日勤者についてはスタッフ部署、研究部、製造部で達成できた部署とできなかった部署に分かれる結果となりました。

今後は更に分析を進め、適切な労働時間が実現できるよう、次期計画の中で検討・対策を継続してまいります。

■健康について■

● 労働衛生週間行事「ストレスチェック後の職場改善について」

職場における心と体の健康づくりとして、部長、課長、衛生管理者を対象に、産業医による「ストレスチェック後の職場改善について」の講演会を実施しました。コロナ禍において感染症対策を徹底する中、約100名が参加しました。



ストレスチェックに関する講演会開催の様子

● 転倒防止のための基礎体力向上

- ・ KAITEKI体操（転倒防止のための体操）
全ての職場で毎日1回安全への取り組みとして実施しています。
- ・ 安全安心テスト（転倒危険レベル評価）
年に1回実施しており、ハイリスク者には事後措置を実施しています。

● 受動喫煙防止対策の推進

2020年4月1日より、三菱ケミカル広島事業所は従業員の事業所内全面禁煙としました。

● 私の健康づくり宣言

広島事業所では、全ての従業員が健康でいきいきと働き続けられるよう、自ら行動を宣言し実践する「私の健康づくり宣言」に取り組んでいます。

「私の健康づくり宣言」 健康指数と宣言の例

健康指数		宣言の参考例	健康指数		宣言の参考例
BMI	≥18.5かつ<25	・毎日体重を測る ・一日3食規則正しく食べる ・主食・副菜・主菜を組み合わせた食事を摂る 等	睡眠	睡眠により、疲れや眠気が解消され、日中の活動に支障はない	・1日7時間の睡眠時間を確保する ・布団の中でテレビやスマホを見ない ・ウェアラブルデバイスを活用し睡眠の質を毎日確認する 等
血圧 (mmHg)	収縮期血圧 <130mmHg 拡張期血圧 <85mmHg (服薬有無に関わらず)	・毎日、血圧を測る ・減塩に取り組む(麺類の汁を残す、調味料を工夫する、保存食品や加工品は取りすぎない) ・毎食、野菜を一皿食べる 等	オーラルケア	毎日のセルフケアだけでなく、定期的に専門家(歯科医・歯科衛生士)のチェックも受けている	・毎食後、歯を磨く ・歯磨きの際、デンタルフロスや歯間ブラシを使う 等
血糖値 (HbA1c)	<5.6% (服薬有無に関わらず)	・一日3食規則正しく食べる ・間食をしない ・食事の際にはゆっくりとよく噛んで食べる等	アルコール	1合未満(1日平均)	・一日の飲酒量を1合未満にする ・週2回以上連続する休肝日(お酒を飲まない日)を作る 等
運動	1回30分以上の軽く汗をかく運動を週2日以上、1年以上実施	・1回30分以上の軽く汗をかく運動を週2回以上行う ・最寄駅から職場まで早歩きで歩く ・家でもKAITEKI体操をする 等	タバコ	最近1ヶ月以上禁煙している、または非喫煙者である	・禁煙に挑戦する 等

11. 地域との共生

広島事業所では、良き企業市民として近隣地域の皆様との直接対話や連携を図ることにより、地域社会の発展や課題解決に貢献するとの方針のもと、各種活動を展開しております。

地域の皆様との直接対話

■地域懇話会■

年に1度、地域の皆様に事業所の活動をご理解いただく目的で、地域懇話会を開催しています。事業所の保安・安全・環境保護への取り組みについてご説明し、活発な意見交換が行われます。併せて、事業所内見学を実施しています。なお、2020年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から中止とし、本報告書の送付をもって1年の活動報告とさせていただきます。



地域懇話会の様子



工場見学の様子

■RC地域対話■

2年に1度、岩国大竹地区においてRC地域対話が開催されています。第12回は2020年2月に開催され、事業所では希望された参加者の方に事業所見学を実施し、地域対話に参加しました。

(一社)日本化学工業協会RC委員会では、地域自治会、地方自治体の皆様にRC活動を理解していただき、企業とのコミュニケーションを促進するため、全国15の地区で地域対話を開催しています。



地域対話の様子

地域の皆様と共に

■三菱ケミカル杯スポーツ大会■

広島事業所では地域スポーツ振興を目的に、近隣のスポーツチームを招待し、スポーツ大会（ゲートボール大会、少年野球大会、少年サッカー大会）を開催しています。参加された皆様は、毎年元気はつらつとプレーされ、日頃の練習の成果を発揮されています。なお、2020年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点からやむなく中止としました。



ゲートボール大会の様子



少年野球大会の様子



少年サッカー大会の様子

■清掃活動■

広島事業所では、毎年大竹市主催の環境月間一斉清掃への参加と、事業所、労働組合共催による事業所周辺一斉清掃を行っていましたが、2020年度は、いずれも新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から中止としました。

感染状況を注視しながら、参加者を少人数とし、海洋プラスチックごみ問題を踏まえた社会貢献活動として、2021年3月に大竹市と廿日市市にまたがる鳴川海岸の清掃活動を行いました。環境問題への取り組みとして、今後も継続して実施してまいります。



鳴川海岸清掃活動

■コロナ禍における寄付■

地域における新型コロナウイルス感染拡大防止への寄与を目的として、広島県、大竹市や医療機関に、当社（グループ会社含む）が製造したエタノール（手指消毒用）、医療用プラスチックガウン、フェイスシールド等の寄付を行いました。2021年度については、広島県（知事会見用）・県議会・大竹市役所（市民窓口用）に映りこみ防止の機能を付した*1モスマイト™付アクリルパネルを寄付しました。



医療用プラスチックガウン



フェイスシールド

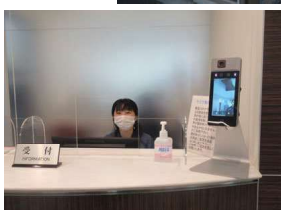
*1モスマイト™

表面に微小な凹凸を設けることで反射を抑えることができるフィルムのことです。映りこみに悩まされていた議場内や窓口業務での快適な環境づくりへの貢献を期待しています。

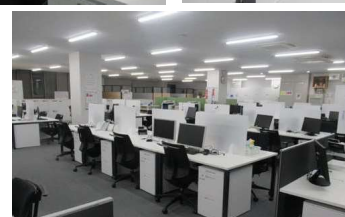
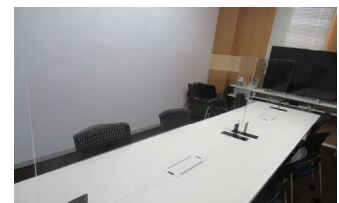
■コロナ禍における事業所対応■

事業所では新型コロナウイルス感染拡大防止の一環として、以下の対応を行っています。

- 毎朝の検温に加え、各入場門に自動検温機を設置し、入場者全員の検温を実施
 - 応接室、休憩所、会議室、食堂の定員数削減、アクリルパーティション設置、利用後の消毒徹底
 - 手洗い、手指消毒を励行
- その他、室内の定期的な換気やリモート会議・時差出勤・テレワークを実施しています。



受付・入門時の検温



執務室・会議室のパーティション

12.さいごに

事業所内で見かけることのできるいきものたちや、前回発行時のアンケート結果についてご紹介します。

事業所内のいきものたち

広島事業所には、様々ないきものたちが生息しています。その一部をご紹介します。



皆様からのご意見

昨年度のレスポンシブル・ケア活動報告書発行時に事業所近隣地域の皆様や広島事業所従業員及び家族等より頂いたご意見・ご感想について一部紹介いたします。

- 環境保護への取り組みについて、近隣の生活環境に影響が及ばないように調査や対策を進めて自己管理している点について良いと思いました。
- 掲載内容や写真から女性も活躍している姿がみられ、素晴らしいと思いました。
- 品質などの項目についても追加したほうが良いのではないのでしょうか。
- 解説している図や表のサイズやページの余白を見やすくした方が良いのではないのでしょうか。

レスポンシブル・ケア活動報告書発行とアンケートのお願いについて

この度はレスポンシブル・ケア活動報告書を手に取って下さりありがとうございます。昨年度から広島事業所における新たな取り組みとしてレスポンシブル・ケア活動報告書を発行し、本年度が二度目の発行となりました。まだまだ手探りな点多いですがより良い報告書となるよう、皆様から頂いた貴重な意見を参考に、引き続き努力してまいります。

報告書にアンケートを添付しております。お寄せいただいた情報は、今後の活動、報告書作成の参考とさせていただきます。お手数をおかけして申し訳ございませんが、忌憚のないご意見・ご感想をお寄せいただけますと幸いに存じます。

編集メンバー一同



地域の皆様と共に87年、これからも歩み続けます。

本レスポンシブル・ケア活動報告書のお問い合わせ先

三菱ケミカル株式会社

広島事業所 環境安全部 環境グループ

〒739-0693 広島県大竹市御幸町20番1号

TEL:0827-52-4217

FAX:0827-53-8503

三菱ケミカルホームページアドレス

URL:<https://www.m-chemical.co.jp>